

「千葉市まちづくり未来研究所（市民シンクタンクモデル事業）」第2期の政策提言報告書について

千葉市では、まちづくりに関心をもつ市民が、都市・地域社会の課題解決のため、それぞれが有する識見のもと研究を進め、政策提言として取りまとめ、自ら参画していくことを特徴とする「千葉市まちづくり未来研究所」第2期の取組みを平成28年10月から実施して参りました。

このたび、第2期研究員が研究成果としてとりまとめた政策提言書が本市に提出されましたのでお知らせします。

1 提言内容

「加曽利貝塚」「オオガハス」「千葉氏」「海辺」の4つの地域資源を活かして、本市らしい特徴と魅力のある都市空間を形成するための提言

2 閲覧方法

(1) 市ホームページ

【URL】<http://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/kikaku/sinkutanku2-katudoujyoukyou.html>

(2) 市内施設での閲覧及び配架

政策企画課（市役所本庁舎5階）、市政情報室（中央コミュニティセンター2階）、各区役所地域振興課、市図書館

【参考】千葉市まちづくり未来研究所（市民シンクタンクモデル事業）第2期について

公募による16人の研究員が、「都市アイデンティティによるまちのデザイン」をテーマとして、自主運営によるグループワーク等を通じ、政策提言をとりまとめ、さらに、その提言の実現に向け、様々な活動に主体的に参加していただく仕組みです。

<これまでの活動>

- | | | |
|-------|-----|----------------------|
| 平成28年 | 7月 | 研究員を公募 |
| | 10月 | キックオフミーティング開催、研究活動開始 |
| 平成29年 | 10月 | 市長への政策提言報告及び意見交換 |
| 平成30年 | 3月 | 政策提言報告会及び意見交換（一般公開） |